

2023年5月8日

勉学における ChatGPT の利用について（注意喚起）

学生の皆さんへ

学務部 部長 鈴木 卓
情報運営委員会 委員長 福田 健

ChatGPT などの生成型 AI を活用することは、あなた個人が有意義な時間を過ごすためにも、あなたと社会が適切につながるためにも、情報を有効活用する手段であり、大切な学びの機会です。ただし、生成型 AI を利用する際には予め理解すべき点や注意すべき点がありますし、特に大学での勉学に際しては守るべき点があるので、それらをここで説明します。

- 生成型 AI は、主にインターネット上から得られる情報をその場で合成したり調整したりして、専門家の確認がないまま回答します。したがって、その回答には、従来のインターネット検索以上に重大な誤りや歪みが含まれることがありますし、他人の著作物が勝手に使われていることがあります。
- そのため、生成型 AI による回答は、あなた自身が資料や事実にてらして吟味（ぎんみ）する必要があります。そして、レポート課題や卒業論文は、吟味に用いた資料や事実を参照して執筆することが求められます。そうした手続きをふまずに生成型 AI の回答をレポート課題や卒業論文で参照したり前提情報としたりするならば、生成型 AI はあなたの学びを邪魔する存在になりますし、成績評価の際には不正行為とみなされることがあります。
- しかし、あなたが、生成型 AI を「ものしりだけ間違いも話してくる勉学上の相棒」として位置づけて、その回答を批判的に読み取るならば、生成型 AI は、あなただけでは気づけない観点やヒントを示してくれるので、学びを深めたり広げたりする良き相棒になる可能性があります。
- 生成型 AI を利用することが適切か不適切かは、学ぶ内容や方法や場面によっても変わります。ですから、それぞれの授業で利用の基準や是非が示された場合には、それに沿って学習活動を進めてください。
- 生成型 AI は、あなたの入力を憶えて後でそれを活用します。つまり、あなたからの質問に、自分や他人の個人情報やプライバシー情報や著作物が含まれていると、あなたが意図しない場面でそれを他の人が目にする可能性があるため、注意が必要です。生成型 AI にはその他にも注意すべき点が多くあります。そうした問題を知り、考えて判断することが、これからの時代に求められます。

大学では、今後とも、生成型 AI などの新しい情報技術を皆さんの学びに活用する方法や利用上の注意を継続的に検討し、適切な時期にそれをお伝えするつもりです。学生の皆さんと教職員がこの問題とともに学ぶ場を設けることもありますから、その時には、ぜひともあなたも参加して、あなた自身が考えたり判断したりする力を身につけてください。

以上